



高島学園

中学校だより 【第7号】

令和6年 9月 2日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

高島中学生～活躍の夏～

高中生が大いに活躍した夏でした。

9年生にとって最後となる夏季総合体育大会。最後の瞬間まで気魄を込めた全力の頑張りで、日々積み重ねた力をブロック大会、県大会、近畿大会で存分に発揮しました。吹奏楽コンクールでは、吹奏楽部の奏でる響きが高く評価され、県大会へと進みました。また、外部での活動をしている人はそれぞれの場で活躍したと聞いています。高中生として一丸となり、一人ひとりが真剣に取り組む姿はとても誇らしいものでした。



大会終了後、部活動は8年生にバトンが渡され、新しいキャプテン、副キャプテンのもと、新チームがスタートしています。体育館やグラウンド・コートから熱気が校舎に伝わってきます。工作部、吹奏楽部は、文化祭に向けての活動を継続していて、9年生にとって集大成をむかえようとしています。

また、夏休み中地域のボランティアなどに参加する生徒も多くありました。PTA 環境整備作業に参加し、グラウンドの整備をしてくれた生徒もいました。いろいろなところから、「助かった」との言葉が届いています。地域の中で中学生が力を発揮しているのはとてもうれしいことです。

二学期をむかえました。二学期は学校を動かす時。9月は自然体験活動（4日）、文化祭（20日）、10月は高島マルシェ（3日）、秋季総体（18日）、マラソン大会（23日）、11月は駅伝大会（6日）など行事が予定されています。学校行事を通して9年生は学園のリーダーとして、高島学園をまとめてくれます。また、8年生は中核として、7年生は第2ステージのリーダーとして力を発揮してくれます。ご家庭や地域でのご支援をどうぞよろしくお願いします。

一学期の終業式にも話したことですが、ある企業の採用にかかわっている方が、今、会社で求められるのは「時間を有効に使い、日常を主体的に生きる人」と話されました。具体的に聞くと、次のような生き方をしている人だということでした。

- ・「十分に寝て、昼間の集中力をあげる」
- ・「ルーティーンを大事にし、揺るぎない心をもつ」
- ・「心からやりたいことをもち、楽しく生きる」
- ・「勇気をもって決断し、くよくよしない」

二学期も「良いと思うことを進んでする姿を、たくさん見つけていきたいと思います。」

「8年目のコミュニティ・スクール」

みんなで守る高中ファーム

今年の夏は、サルの被害をしのぎました。

右の写真、どう見ても人間が作業をしているとしか見えません。教員手作りの案山子です。地域の方が「畑の様子を見に来たら、誰かが作業をしていると勘違いし、サルの前に人間が驚かされた」と言われて、みんなで大笑いをしました。

8月10日、学校閉鎖が始まった日です。

畑周りの草がきれいに刈り取られていると、連絡をもらいました。すると、右の書置きがありました。

残したのは卒業生です。

感動です。



学校敷地内から逃げるサルの目撃情報が入っていますが、学校閉鎖でチャンスだと

思ってたってきたサルも、高中ファームには近づけなかったようです。

おかげで、たくさん野菜が収穫でき、自然体験学習で使わせてもらいます。



おほん前で草刈りができないと思うので
軽く草刈りをしました。
適当ですが許してください(笑)
これからも高中ファームをよろしくお願いします。

PTA 校舎環境整備

PTA 第2回環境整備作業は、校舎内清掃でした。

ガラスをふき、扇風機の羽やエアコンフィルターのホコリを払い、トイレ掃除をするPTAの皆さんの姿です。

黙々と取り組まれる様子から温かい思いが伝わります。

校舎はぐんと明るくなり、気持ちよく二学期を迎えることができます。



入試チャレンジ講座

部活動を終え、9年生は進路に向けて準備を始めています。

7月下旬には、「小論文」「時事問題」「数学計算」「理科イオン」

「英文読解」「英語文法」の6講座が、地域の方々により開催されました。

講師の先生方は、子どもたちの取り組む姿勢が

とても真剣だと感心され、「これからも

応援したい」と言ってくださいました。



このようにして、夏休みも地域の皆さん

や、保護者の皆さんに支えていただき、

ありがたいことです。家庭と地域の温かい思いを感じながら、子どもたちはより良く育っていきます。

8年目となる高島学園コミュニティ・スクールは、この素地を築いてくださいました。

二学期は多くの学校行事を予定しております。子どもの頑張る姿をどうぞご参観ください。よろしくお願いします。